

インストラクター・トレーナーのキャリアマガジン

NEXT

月刊 [ネクスト]

8 2018
August
No.137

進化する キッズスクール &学童

求人・養成情報

求人情報 オーディション 養成 セミナー情報

Webサイト・デジタルブック連動フリーマガジン

Fitness Business

www.fitnessjob.jp

インタビュー 井出由起

キッズピラティス

ママがやってるピラティスを楽しく体験して、良い習慣づくりのきっかけに！

世界的ネットワークを持つBasiピラティスをはじめ、世界のヨガやピラティス団体と提携しながら、日本にライフスタイルとしてのエクササイズの浸透を図る株式会社ゼン。夏休みを利用し、Basiピラティススタジオで、3回シリーズのキッズピラティスクールを開催する。

レッスンは、キッズ向けのヨガプログラムの開発と指導者育成をしている日本キッズヨガ協会のプログラムをベースにしている。遊び感覚で取り組めるエクササイズを通じて、姿勢や身体に意識を向けたり、深く呼吸することで集中力を養つたり、こころと身体を落ち着かせる体験ができる内容。

ヨガセフ・ピラティス氏も、良い習慣をつけるうえでは「まず子どもに教育を」と説いています。近年トップアスリートがヨガやピラティスをエクササイズに取り入れていることが注目されることなどから、今後子どもへのプログラムも拡充させていく計画だ。



人気のプログラム

キッズピラティス

実施スタジオ：Basiピラティス
中目黒、銀座、下北沢をはじめ全18店舗
参加費：3,000円（会員のキッズは2,600円）／回

ピラティスの効果の中でも、バランスやコントロールを遊びの中でみつけることで、ケガをしにくい身体づくりに繋げる。小学生クラスでは呼吸に意識を向けることで集中したり、気持ちを静められる体験ができる内容となっている。



今の子どもたちのママ世代にとって人気のエクササイズといえば、ヨガとピラティス。特にピラティスは体幹を安定させて、適切な姿勢や動きづくりができる優れたエクササイズです。ママがやっているエクササイズを子どもたちにも楽しく体験してもらうことで、身体を動かすことや、自分の身体の状態に興味を持ってもらい、身体や心の整え方を体験してもらえたたらと思っています。

日本でもピラティスが浸透して、インストラクターの中にも、元保育士さんや、元テーマパークのスタッフだったという方など、子ども好きで子どもを楽しませることができた人もたくさんいます。キッズピラティスをきっかけに、子どもにもママにも、ピラティスの効果や魅力を再確認していただき、家族で長くライフスタイルに取り入れていただけたらと思います。



Chiekoさん
Basiピラティス公認インストラクター
兼 株式会社ゼンPR

★株式会社ゼンの求人情報はP41に掲載！

ライザップキッズ

子どもの成長にコミットして、人生を豊かに！

「人は変われる。」を証明する、をグリーブ理念として、パーソナルトレーニングジムとして強力なブランド力を持つライザップ。「ライザップ」の名称と、肉体美とともにメディアに登場する大人の姿は子どもたちの間にも浸透しており、そのブランドイメージと、完全個室のマンツーマン指導というビジネスモデルで、子どもたちの成長をサポートするのがライザップキッズである。



ライザップキッズのプログラムは、理想のカラダをつくるライザップのサービスと同様に、週2回の利用で最短2ヶ月間、専任のトレーナーがつくマンツーマン指導。成人向けのライザップでは日々の食事記録を専用アプリに送ると、都度担当トレーナーからフィードバックと励ましのメールが届くが、ライザップキッズでも「修行」と呼べられる宿題（自宅トレーニング）が設定される。日々修行に取り組む姿を保護者が動画で撮影してLINEで送ると、担当トレーナーが、「がんばってるね」という励ましとともに、アドバイスも含めたコメントを動画で都度返信。動画でフィードバックが得られることで子どもも親しみやすく、いつもトレーナーがついてくれる、見てみると感じられる週2回の対面指導と、日々の宿題を続けられることで、確実な成果にも繋がり、子どもたちに自信を与えていている。

内容は「鉄棒」「縄跳び」「マット」「ボール投げ」など学校体育で評価される項目を中心には、子どもが自分で目標を決めて実行していくことで達成感を感じられるようにし、やり抜く力や集中力が養えることにも配慮して保護者の支持を得ている。

施設紹介

ライザップキッズ

田園調布店 東京都世田谷区玉川田園調布2-7-18
(東急東横線田園調布駅 徒歩9分)
短期コース価格：348,000円／2ヶ月（週2回・1回60分）

キッズのコースとは別に、同じ店舗内で産後のママ向けのコースも用意している。ママ向けにはトレーニングを通して、産後のダイエットや骨盤まわり、肩こり・腰痛などにアプローチするコースを用意して、ママの気持ちにも寄りそ�ことで子どもの健全な成長をサポートする。

日本でもピラティスが浸透して、インストラクターの中にも、元保育士さんや、元テーマパークのスタッフだったという方など、子ども好きで子どもを楽しませることができた人もたくさんいます。キッズピラティスをきっかけに、子どもにもママにも、ピラティスの効果や魅力を再確認していただき、家族で長くライフスタイルに取り入れていただけたらと思います。

子どもは可能性の塊。運動が苦手な子でも、体の使い方がわからないだけ、少し練習すればできるようになります。うまく上達しない子は、練習の正しいやり方がわからないだけです。子供たちの運動能力向上のために、大事にしていることは、大人相手と違って、子どもは「やってください」と言ってもダメ、意欲を掻き立てる工夫が必要です。子供たちは楽しいことや、自分でやりたいと思えるメリットがないと、なかなか習得までいきません。それを提供するためには雰囲気づくりが大切です。その点、トレーナーの意識としては、子どもとは大人以上に真剣に向き合うようにしています。本気で向き合うことで必ず子供は答えてくれるもののです。

今後はより多くの方にもRIZAP KIDSの良さを知りたいだけの人が、もっともっと頑張っていきたいです。



後藤興国さん
RIZAPイノベーションズ株式会社
KIDS事業チーム